

## 社会① 生活環境を守る人々

5年1組 ( )

①北九州の公害について下の枠から言葉を選んで答えましょう。(教科書P51～52)

- 今から60年ほど前、北九州市では製鉄を中心とした工業生産がさかんになるにつれて、工場から出る( )や廃水が多くなった。そのため、( )に苦しむ人や、いやなおいになやむ人が増えた。工場のえんとつから出るけむりにふくまれる細かいちりやほこりのことを( )という。
- 1967年、北九州市と工場の間で、( )を防ぐための取決めが初めて結ばれた。
- 1970年、北九州市が、( )条例をつくり、人々の( )や( )を守ることにつとめるようになった。
- 1987年、北九州市の長年にわたった取り組みが成果と結びつき、きれいな青空と海がよみがえった。北九州市が『 の街』に選ばれることとなる。
- 1992年、北九州市が( )サミットで表彰を受ける。
- 2002年、( )ミュージアムが開館する。

星空	日本	公害防止	市役所	ばいじん	環境	研究	工場	地球
振動	けむり	骨折	ぜんそく	汚水	公害	安全	健康	アジア

- 市民が公害をなくす運動を始めたわけとして正しいものを、次のうちから1つ選んで○をつけましょう。
  - ( ) 公害は、全て市民の生活から生まれたものであるから。
  - ( ) 専門家よりも、市民は公害についての資料をたくさんもっていたから。
  - ( ) 自分たちとともに、子どもたちの健康が守られなければならないから。

②北九州市の環境への取り組みについて考え、下の選択肢から合う言葉を選びましょう。

- 北九州市では、( )環境を守るために、住民が( )し合い、様々な取り組みを進めている。
- アジアを中心に、( )を防ぐための( )や、( )を伝える努力をしている。
- 使用した工業製品のうちで、( )できるものを集めて処理し、新たな( )や( )に生まれ変わらせようとしている。

高める	経験	防ぐ	協力	廃棄	再利用	原料	金
	技術	住みよい	進める	部品	公害		

- 環境ミュージアムが作られたわけを、次のうちから1つ選んで○をつけましょう。
  - ( ) 日本の公害防止技術を売り出すため。
  - ( ) 身の回りの環境を考えるきっかけにするため。
  - ( ) 地球温暖化の問題を世界に知らしめるため。

## 社会② 生活環境を守る人々

5年1組 ( )

①自動車リサイクルに関する写真を見て、問題に答えましょう。

- ①バンパーや( )など、  
再び使える( )を外す。  
②車体を持ち上げ、( )や  
油などの液体をぬく。

①



②



- ③( )などを外す。  
④車体をたおし、( )  
や下側の部品を外す。

③



④



- ⑤( )以外の部品を外す。  
⑥( )で、車体を四角い形に  
おし固める。

⑤



⑥



②次の文章にあてはまる言葉を書きましょう。

- ①～⑥では、( )自動車を解体するために、( )をつくって休業している。

③北九州エコタウンについて、次の文章にあてはまる言葉を書きましょう。

- 北九州エコタウンには、家電製品や自動車を解体したり、  
使用済みの空きかんや( )、蛍光管なども( )化して  
( )するための施設がある。

安く 能率よく ライン 行列 プラスティック

ペットボトル 資源 再利用 使用

④今後大切なこと1つに○をつけましょう。

- ( ) リサイクルの必要がないものづくり。  
( ) 工業製品をできるだけ使わない社会づくり。  
( ) 解体して、再利用することを考えた製品づくり。